

**COOP トリプルカード みやぎスマイル基金 助成活動報告書**

団体名	特定非営利活動法人アクティブ 地域活動推進センターアクティブ・デイ
連絡先	〒983-0014 仙台市宮城野区高砂1丁目122-2 (団体電話) 022-352-5665 (団体FAX) 022-352-5665 (団体e-mail) active-day-2008@arrow.ocn.ne.jp (団体ホームページ) //activeday.web.fc2.com/
代表者名	スズキ カズノリ 鈴木 和憲 (役職) 理事長

### 1. 助成事業報告

事業名	就労前支援における、作業品材料とクラフト紐の購入と販売会経費及び手芸教室の開催のための費用の助成
目的	<p>発達障害のある本人と家族は様々な生活上の困難さや生きにくさを抱えながら日々の生活を送っています。(友達とトラブルを起ししやすい、卒業後に家に引きこもっている、終了したが続かない...等々)そして既存の障害者福祉サービスや社会資源を利用することができない場面が多く、従来の施策では十分な対応がなされてこなかった実情があります。本人と家族は先の見えない不安を抱えながら、それでも自分たちの生活と向き合い懸命に生きています。我が国の障害者政策はノーマライゼーションをその理念として掲げてきました。この理念の実現に向けて発達障害のある本人と家族が一人の人間として生きることのできる社会、自分の人生の主人公として当たり前で生きることのできる社会を共に創っていくことが私たち支援者の責務と考えています。</p> <p>平成20年4月に仙台市宮城野区に仙台市のモデル事業として地域活動推進センター アクティブ・デイを開所いたしました。今年15年目を迎え、現在登録者数9名。日々1~5名ほどの利用があり、ものづくりを中心とした、就労前支援、生活支援、余暇活動支援をしています。活動内容は工作教室や軽運動等の余暇活動、生活スキル、ものづくり、手芸教室、農作業、パソコン教室、職場見学などの仕事をイメージ出来る活動など多岐にわたり個々の状況に合わせて選択することができます。我々がその方々に向けて日中活動の場の提供や 就労前支援を行うことにより本人の生活自体の立て直し そして保護者の将来の不安というニーズに対応して生活環境の面からサポートし支援していこうと考えています。</p>

実施内容	<p>この度の助成金の申請は <b>A</b> 福祉販売における経費 <b>B</b> ものづくり活動の材料とエコクラフト紐の購入及び手芸教室と見学会の開催費用です。</p> <p><b>A</b>◆福祉販売にかかる経費◆</p> <p>時期：2022年4月1日から3月31日 販売会開催時 9：30～15：00</p> <p>場所：</p> <p>① 仙台市勾当台公園市民広場にてふれあい製品フェア 5月～11月（月1回 計6回 参加）</p> <p>②宮城野区役所、太白区役所販売会 4月～3月（月1回 計15回 参加）</p> <p>③福祉祭り 10月2日（日）参加</p> <p>④高砂市民センター祭り 10月23日（日）参加</p> <p>⑤市内有志福祉施設による福の市 5月21日（土）</p> <p>⑥その他 新たな販売会への参加 ララガーデンにてふれあい販売会 10月19日（水）、2月17日（金） 県庁にて販売 9月20日（金）、12月8日（木） 元気フィールド販売会 11月26日（土）</p> <p>対象：当日の参加者（利用者1～4名×職員3名程度）</p> <p>内容：福祉販売会における交通費、駐車場代、昼食代、飲み物代、参加費等経費 （販売訓練事業）委託販売店舗 みやぎ生協幸町店内店舗はあと エスパル仙台店内店舗ゆめのもりへの納品交通費 4月～3月（月2.6回平均 計32回）</p> <p><b>B</b>◆ものづくり活動の材料とエコクラフト紐の購入及び手芸教室と見学会の開催費用◆</p> <p>紐の購入：利用者と色等相談のうえ紐を購入</p> <p>7月8日、結びやちゃんより 10月7日、10月4日、蛙屋より 11月5日グラントマトより 3月25日、3月27日、結びやちゃんより</p> <p>時期：2022年4月1日から3月31日 毎週 月、火、木、金、土 10：00～16：00まで</p> <p>場所：アクティブ施設内</p> <p>対象：利用者 日々1～5名程度＋職員2名 （見学会等イベント時は講師＋職員2名＋参加希望者5名程度）</p> <p>内容：アクティブ・デイのメインの活動であるものづくりで販売会や発注品に向けて製作されるエコクラフト及び</p>
------	--

ビーズ製品等の製作作業に使用する材料のエコクラフトの紐やその他の材料の購入費用

- ・講師を招いての月 1 回の金曜日の手芸教室とそれに関する見学会の開催（8 月 12 日（金）開催予定だったが外部の参加者がなく通常の手芸教室に変更
- ・仙台市内 3 か所の地域活動推進センターの協同企画【カラフルクラブ】企画運営に参加。一部創作教室を担当（ここねっとデイ、ほっとスペース歩° 歩° アクティブ・デイ）

開始から終了までの流れ

### ①各種教室の開催

パソコン、手芸、工作活動は月1回講師の先生に教えていただける就労前支援の中でも人気の活動です。昨年は、工作活動の中で書いた利用者さんの絵が、「令和3年度 障害者による書道写真絵画コンテスト」で銀賞に入りました。(社会福祉法人仙台市障害者福祉協会主催) 自信を持って楽しみながら生活していくという観点から非常にいい経験が出来たと感じています。

来年度も各種教室を通じてコンテストや発表の機会を持つことで自分を表現していけるような活動が出来ればと思っております。パソコンでは今年度から利用者さんに報告書類の打ち込みもお願いしております。ものづくりと連動してやりがいを体感できる活動になっています。それと新たに、教室の見学会を年一回開催したいと考えております。現在、見学希望があればその都度個別に対応しておりますが、アクティブ・デイの活動の楽しさを知っていただく為にも見学体験してみるのが早道です。諸関係機関へもチラシを配布し、一人ではハードルが高いが見学会にならと思って気軽に申し込みいただける機会になればと考えております。

### ②農業体験と収穫祭イベントの開催

既に就労しているが、お仕事がお休みの日に余暇や好きな活動を選んで参加する利用者もいて、その方々にも畑作業は人気の活動です。収穫の喜びばかりでなく農作業の体験から、根気強く取り組むことで就労体験の一環となる活動となっています。

毎年収穫した野菜を使って拠点で行っていたカレーと芋煮の年二回の収穫祭を今年度は新たに、畑をお借りしている農業園芸センターで、夏と秋の二回かまどを借りて交流会として開催しようと考えています。

### ③グループホーム勉強会と見学会の開催

利用者とその保護者さんを対象に外部講師を招いて将来へ向けたグループホームの現状を知っていただく機会を持ちたいと考え勉強会の開催を考えています。

後日には、実際の仙台市内のグループホームの見学会も開催予定でした。

### ④新たに重点的に取り組む、生活スキル

(掃除、洗濯、調理、生活を整える、経済生活、暮らしを豊かに、余暇、危険がいっぱい等)

月1回程度 現在利用中のメンバーは金曜日と土曜日開催。

新規申し込みの方で過敏な方には木曜日の午前に開催可能。

リモートでの開催も必要であれば検討中です。

\*生活スキル(食)として現在利用中のメンバーとスタート

- ・生活スキルの必要性の講義
- ・献立の立て方
- ・レシピの取り方選び方
- ・買い物 予算に合わせた食材の選び方
- ・実際に調理 調理のコツ

実際に生活スキルとしてやってみて経験の少なさから、できないことが非常に多かった。繰り返しやっていくことの必要性を実感している。

	<p><b>⑤メインの活動ものづくり（エコクラフト製品等）</b>  お客様に喜んで手に取っていただけるような、季節折々の作品を利用者さんと手作りしております。  今年度は仙台市のふれあい製品販売会や宮城野、太白各区役所販売の参加。販売訓練事業店舗での委託販売にも参加。どちらも参加回数が増え利用者さんにとっても遣り甲斐と就労をイメージできる活動になっております。</p> <p><b>⑥ブログ更新 イベントの掲載</b>  アクティブの活動を知っていただくために、日々の活動の様子を利用者さんの手でのせてもらう予定です。  収穫祭や勉強会等のイベントも掲載し関心のある方にぜひ参加していただきたいと考えています。  ホームページのイベント紹介欄と活動予定表にて紹介にてお知らせしていく予定です。</p> <p><b>⑦茶話会の開催</b>  アクティブの拠点で、少人数の茶話会を開催したいと考えています。楽しく、リラックスして過ごせる場所として慣れてもらい、活動内容についても、参加者から要望が上がればみんなで相談。無理せず徐々に取り組んでいきたいと考えています。月1回開催。</p>
<p>動の成果と教訓</p>	<p><b>①各種教室の開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・8/2（金）手芸活動体験見学会開催。新規体験利用の参加者なしで通常の手芸教室として活動。</li> <li>・9/30(金)工作活動体験見学会開催。新規体験利用の参加者なしで通常的工作教室として開催。</li> <li>・社会福祉法人仙台市障害者福祉協会主催「令和4年度 障害者による書道写真絵画コンテスト」に今年度も出品。1名銅賞に入賞。</li> <li>・パソコン教室で販売会の後の報告書作成も先生に教えていただきながら実際に行っており市への販売会報告もその都度スムーズに済んでいる。<u>自信につながる。</u></li> </ul> <p><b>② 農業体験と収穫祭イベントの開催</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/30（土）夏の収穫祭を開催チラシも作り募集。外部の参加は無かったが利用者2名、職員3名参加。<u>かまどでの火おこしからカレー作り、片付けまでおそわりながら体験できる良い機会となった。</u></li> </ul> <p><b>③ グループホーム勉強会と見学会の開催</b>  コロナウイルスの影響もあり残念ながらグループホーム勉強会と見学会のどちらも開催できなかった。  ・ここねっとの勉強会「親亡き後を考える」全6回にお誘いいただき参加（保護者2名と職員2名）保護者は予定通り6回参加。  職員は体調不良により2回の参加となった。  （機会があれば保護者と本人と一緒に参加したい。）</p> <p><b>④新に重点的に取り組む、生活スキル</b>  実際に生活スキルとしてやってみて経験の少なさから、できないことが非常に多かった。<u>繰り返しやっていくことの必要性を実感している。</u></p>

食だけでなく身の整理や金銭管理、住まいのこと等 利用者さんに合わせて徐々に広げていく予定。月1回～2回継続して小グループで開催。生活スキルとして立ち上げたことで、分かり易かったのか既存の利用者の利用回数が増えている。

希望により一人暮らしを最終目標として昼食作りを月1回のペースで個別に学んでいる利用者さんがいる。

9月13日の生活スキル（食）の活動に新規体験利用の方が参加。簡単にできるうどん作りを体験した。手作りの手順書や評価表なども用意、しばらくお話をしてから帰っていった。居場所の必要性を実感。

#### ④ メインの活動ものづくり（エコクラフト製品等）

企画から製作、販売、納品、報告までトータルに体験することが出来る。販売会終了後には利用者が報告書を作成。報告を行う。達成感がある。

去年はひと月に入る販売会の回数が多く毎回在庫を補充するのが追いつかない程だった。お客さんに喜んで手に取ってもらえるようにと、製作期間の短い中、利用者一人一人が、頑張る間に合うようにと仕上げてくれた。作品の出来栄もお客様から職人のようだと直接お褒めの言葉をいただくことも増え、嬉しそうだった。リピーターの方も我々が出る販売会を心待ちにして調べて来てくれている。販売会は、就労をイメージしお客様と直にかかわる就労体験の良い期会になっている。利用者の達成感と遣り甲斐につながっている。

今後は販売会を通じてこのような所が見に付いて行って欲しい。

例⇒雨の日の販売会の身支度を自分で判断して準備出来る。

集合場所に時間まで自分で集合できる。

お客様に説明してお勧めできる。袋詰めやお金の受け渡しができる。

頼まれたものでも自分のものでも昼食の買い物ができる。

荷物を自分から運ぶことが出来る。ディスプレイを支持なしで飾ることが出来る。

販売会や納品に向けて何が必要か考え作品を仕上げる事が出来る。

片付けの時に作品を傷つけずに済ませることが出来る。

#### ⑥ ブログ更新 イベントの掲載

まだ手はついていませんが今後行っていく予定です。

⇒写真や地図等少しずつ編集中。

#### ⑦ 茶話会の開催

会を重ねるにつれて参加人数が増えている。一日参加ではなく茶話会の開始時間に合わせて参加の利用もある。話したいことを事前にまとめて発表する利用者もいる。普段は話をしない利用者でも好きなジャンルだと会話に参加できる。聞いているだけの利用者も楽しそうにしている。茶話会の前に簡単なお菓子作りをするときもある。そのお菓子作りを楽しみにしている利用者もいる。

	<p>⑧仙台市内 3 か所の地域活動推進センターの協同企画  <b>【カラフルクラブ】</b>企画運営に参加。午前の1部創作教室を担当  アクティブの活動の中でも人気の活動手芸を、一部の午前の活動  で体験してもらいました。ペーパーブレードで作るリングのスト  ラップ作りです。三拠点合わせ 10 人の利用者が参加。講師の先  生とスタッフから丁寧に教わり、楽しさを体感してもらいまし  た。2月23日(祝)開催 福祉プラザにて  アクティブ・デイの活動を知っていただく良い機会になりました  た。作ることの楽しさや完成した時の達成感を体感していただい  た。充実した1日を過ごすことができました。その時、見学に來  てみたいと話されていた方の見学が実現しそうです。</p>
<p>今後の展望など</p>	<p>来年度も引き続き事業を継続して取り組んでいく予定です。  アクティブ・デイの活動プログラムは、就労をして社会  に出ていく前に、スモールステップで少しずつ様々な経  験をして着実に力をつけ、仕事先にも自信を持って一步  踏み出し、ちょっとした変化や急な変更等に揺れない自  分を作っていける。そしてお仕事とのバランスを取りな  がら、生活面では、自分を人生の主役ととらえ、自分の  好きな事を選んで楽しんでいけるよう余暇活動にも力を  入れている。我々は、その人の人生が輝いて行くように  サポートしていきたいと考えている。生活スキルでは、  見通しを持って生活して行く事が出来るよう、将来の生  活や、親亡き後等のイメージし難いところも積極的に学  ぶ機会を持っていきたいと考えている。調理や掃除、洗  濯や買い物等苦手なことにもチャレンジして少しずつで  も将来困らないようなスキルを身に付けていって貰いた  い。  沢山の方にアクティブ・デイの必要性に気付いていただ  けるようこれからも各種イベントの開催や、福祉販売会  の参加も継続していきたいと考えている。  沢山の皆さんが就労に繋がった後も、またアクティブ・  デイの余暇活動へ参加したいと思えるような、そんな温  かい居場所であり続けたいと考えております。</p>

## 2. 助成金使途報告書

### (1) 収入の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

確保した資金内容	金額 (円)	備考
みやぎスマイル基金	300,000	
法人より	32	
合計	300,032	

### (2) 支出の部 (助成の対象となった事業の分のみ)

費目	内容	予算額	実支出額	助成金からの支出額	領収書 No.
A 福祉販売における経費	エコクラフト紐購入費	180,000	135,081	135,081	
	エコクラフト作業品消耗品費	20,000	14,377	14,377	
	作業品福祉販売会経費	120,000	107,142	107,142	
B ものづくり活動の材料とエコクラフト紐の購入及び手芸教室と見学会の開催費用	手芸教室と見学会の開催費用・講師謝礼と材料費	50,000	43,432	43,432	
合計		370,000	300,032	300,032	

\*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

\*収入の合計と支出の合計が一致していることをご確認ください。

## 3. 送付必要書類

(1) みやぎスマイル基金 助成活動報告書

(2) 領収書のコピー (助成金から支出した分のみ) 番号を振ってください

(3) 成果物 (活動をまとめた冊子、パンフレットおよび写真※など)

(※写真は HP に掲載可能なものを送付ください。)

# アクティブ・デイの手芸の活動に参加してみませんか？

講師：吉村 享子先生  
 プロフィール 2008年より  
 アクティブ・デイ手芸講師として月  
 一回のペースでエコクラフト、ビー  
 ズ、ppバンド等を教えていただく

## アクティブ・デイの手芸1日体験イベント

**日時：** 8月12日（金）

10:00～12:00位まで

（通常時は月1回金曜日に活動しています）

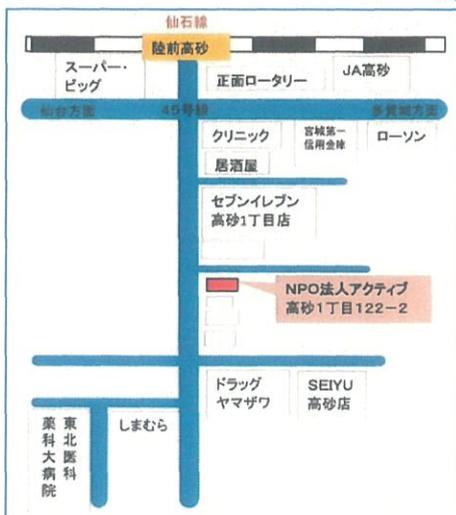
**場所：** アクティブ・デイ活動室

仙台市宮城野区高砂1丁目122-2

（仙石線 高砂駅から徒歩5分）

**参加費：** 500円

**材料費：** 作品により実費いただきます



申込み、問い合わせ先  
 地域活動推進センター **アクティブ・デイ**  
 仙台市宮城野区高砂1丁目122-2  
 電話 Fax 022-352-5665 （担当伊藤）

# アクティブ・デイのイベント

## 工作活動を見学、体験してみませんか？

地域活動推進センター**アクティブ・デイ**では、発達障害のある方の日中活動を行っています。  
月1回の工作活動では、講師の先生から提案される【お題】と素材で自分だけの作品を製作しています。  
絵画や木工、粘土など、少人数の中で楽しみながらの活動です。毎年7月には、障害者福祉協会主催の  
「仙台市障害者による書道・写真・絵画コンテスト」にも応募しています。（希望者のみ）是非、見学、  
体験してみませんか？参加をお待ちしています。

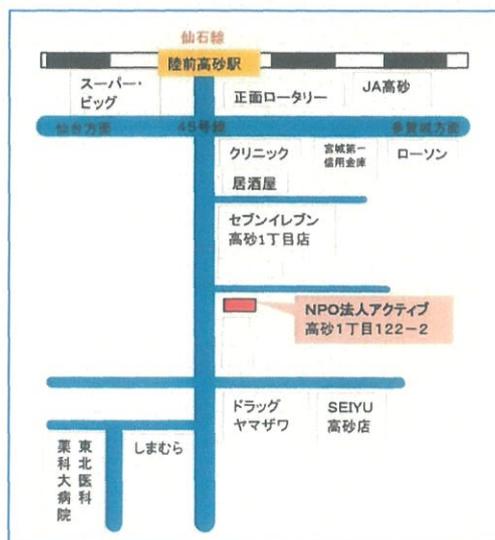
**【日時】** 月1回開催予定  
9月の開催予定 **9月30日**（金曜日）  
10：00～12：00 位まで

**【場所】** 地域活動推進センター アクティブ・デイにて  
仙台市宮城野区高砂1丁目122-2  
(仙石線 陸前高砂駅から徒歩5分)

**【参加費】** 500円  
**【材料費】** 実費いただきます。  
(申し込みの時にお問い合わせください。)  
**【募集人員】** 発達に障害のある成人の方 先着5名



### アクティブ 地図



講師：萩野桂子先生

プロフィール

2008年よりアクティブ・デイ  
工作講師として、教えていただ  
いています。絵画や木工、粘土  
など楽しく製作しています。

### 【申し込み、問い合わせ】

特定非営利活動法人アクティブ  
地域活動推進センターアクティブ・デイ  
☎ 022-352-5665 (担当伊藤まで)



## アクティブ・デイ

# 生活スキルの活動に



# 参加してみませんか



地域活動推進センター**アクティブ・デイ**では、発達に障害のある成人の方向けの日中活動を行っています。今回の企画、生活スキルの活動では、**お料理、洗濯、掃除**が苦手など、日々の生活で困っていることをテーマに、自立に向けて楽しく一緒に活動してみませんか。これから一人暮らしをしてみたい方。すでに一人暮らしを始めている方も、ぜひご参加ください。



### 第1回 簡単なお飯づくり

【日時】8月25日(木) 13:30~15:30

【場所】地域活動推進センターアクティブ・デイにて  
仙台市宮城野区高砂1丁目122-2  
(仙石線 陸前高砂駅から徒歩5分)

【持ち物】エプロン 三角巾

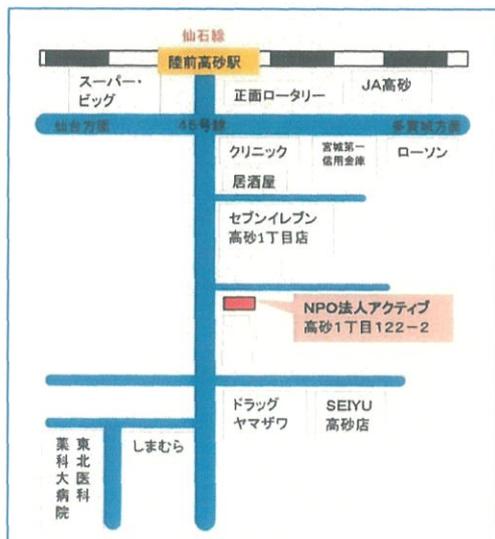
【参加費】500円

【材料費】実費いただきます。

【募集人数】発達に障害のある成人の方 先着5名程度



アクティブ地図



### 【申し込み、問い合わせ】

特定非営利活動法人アクティブ  
地域活動推進センターアクティブ・デイ  
☎ 022-352-5665 (担当伊藤まで)

# アクティブ・デイの 茶話会へ来てみませんか！

地域活動推進センター**アクティブ・デイ**では、発達障害のある方の日中活動を行っています。今回は、新しい皆さんとお知り合いになりたいと企画してみました。ほかの方のお話を聞いてみたい。自分も話してみたい。少人数の中でゆったりした時間を過ごしてみませんか。ぜひご参加ください。



【今月のお題】「好きなもの、好きなこと」

【日時】月1回程度 開催予定 13:30~15:30

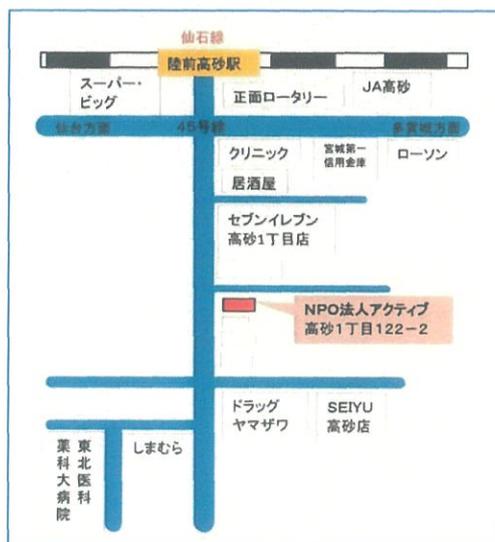
- ・7月の茶話会 7月25日（月曜日）
- ・9月の茶話会 9月22日（木曜日）

【場所】地域活動推進センター アクティブ・デイにて  
仙台市宮城野区高砂1丁目122-2  
（仙石線 陸前高砂駅から徒歩5分）

【参加費】1日 500円 お茶菓子代200円

【募集人数】発達に障害のある成人の方 先着5名程度

アクティブ地図



【申し込み、問い合わせ】

特定非営利活動法人アクティブ  
地域活動推進センターアクティブ・デイ  
☎ 022-352-5665 (担当 伊藤まで)

# 農業園芸センターの畑で『ジャガイモ掘り・カレー作り』体験をしてみませんか？



**日時：** 7月30日（土）  
10：30～15：00 位まで

**場所：** 仙台市農業園芸センター  
市民農園休憩室前 集合

**参加費：** 500円

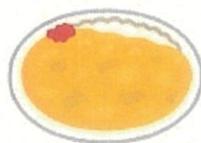
**材料費：** 300円

**持ち物：** 汚れてもいい服装、  
（替えの靴、着替え、タオル等  
昼食、おやつ、飲み物等）必要分

**募集人数：** 先着10名程度



アクティブ・デイ



# 夏の収穫祭

2022



## 公共交通機関をご利用の場合

仙台市営地下鉄東西線 荒井駅下車（荒井駅→バスの場合）  
R20系統 2番のりば 震災遺構仙台市立荒浜小学校前行  
荒井駅発 9：41→「農業園芸センター前」9：48  
下車（約7分）  
（荒井駅→徒歩の場合）荒井駅から 約2.1km（約30分）

こんだて

献立



申込み、問い合わせ先

地域活動推進センターアクティブ・デイ

仙台市宮城野区高砂1丁目122-2

電話 Fax 022-352-5665（担当伊藤）

# アクティブ・デイの 畑作業に参加して みませんか？



農作業の体験は、収穫の喜びばかりでなく根気強く取り組むことで就労体験の一環となる活動となっています。そして既に就労しているがお仕事がお休みの日に余暇的に「土とふれあいたいなあ」という方々にも畑作業は人気の活動です。お気軽にご参加下さい。



## アクティブ・デイの畑作業

**日時：** 月一回 土曜日

10:00～13:00位まで

6月は25日(土)開催予定

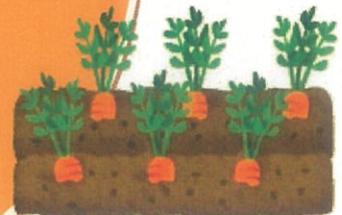
※その他の開催日はお問い合わせください

**参加費：** 500円

**持ち物：** 汚れてもいい服装、  
(替えの靴、着替え、タオル等

昼食、おやつ、飲み物等) 必要分

**募集人数：** 先着5名程度



公共交通機関をご利用の場合

仙台市営地下鉄東西線 荒井駅下車 (荒井駅→バスの場合)

2番のりば 震災遺構仙台市立荒浜小学校前行「農業園芸センター前」下車 (約10分)

(荒井駅→徒歩の場合) 荒井駅から 約2.1km (約30分)

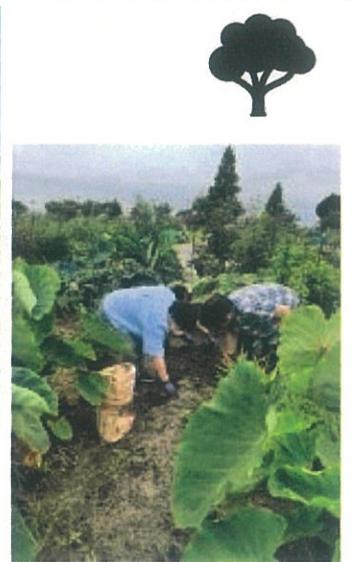


申込み、問い合わせ先

地域活動推進センターアクティブ・デイ

仙台市宮城野区高砂1丁目122-2

電話 Fax 022-352-5665 (担当伊藤)



畑作業 &

収穫祭



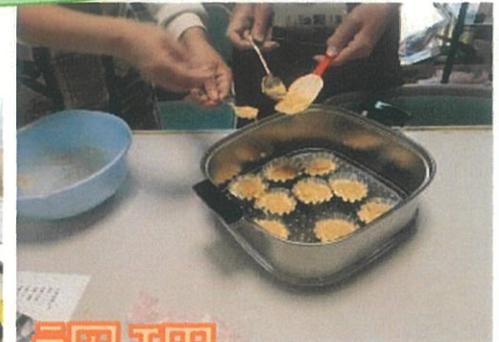
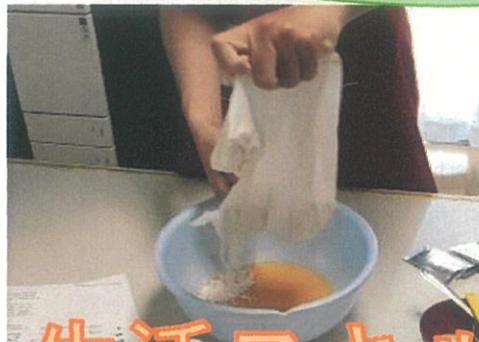
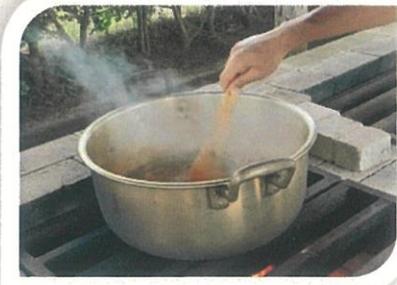
地域活動推進センター

アクティブ・デイ



〒983-0014 仙台市宮城野区高砂1-122-2

TEL 022-352-5665

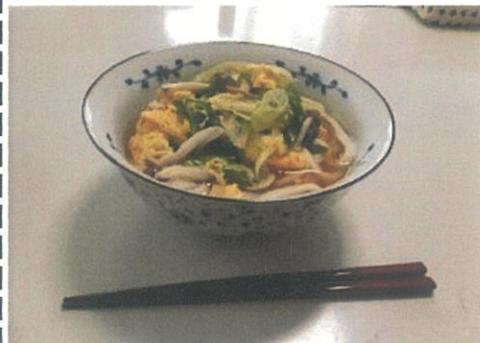


生活スキル調理



& 茶話会用

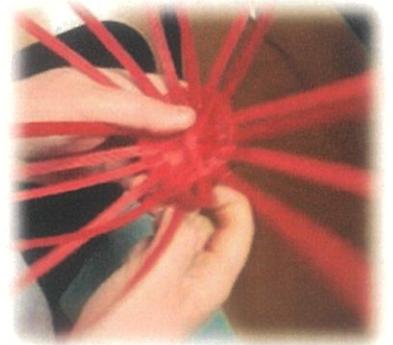
お菓子作り



蒸しパン

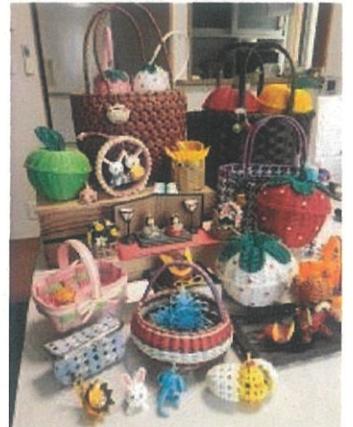


# 販売会



# ものづくり

# くり



# 工作&表彰式

